



機械の僕に、 快楽を教えて

ハチマル

男の娘
調教
ロボット

ハチマル
Hachimaru Extreme

32P



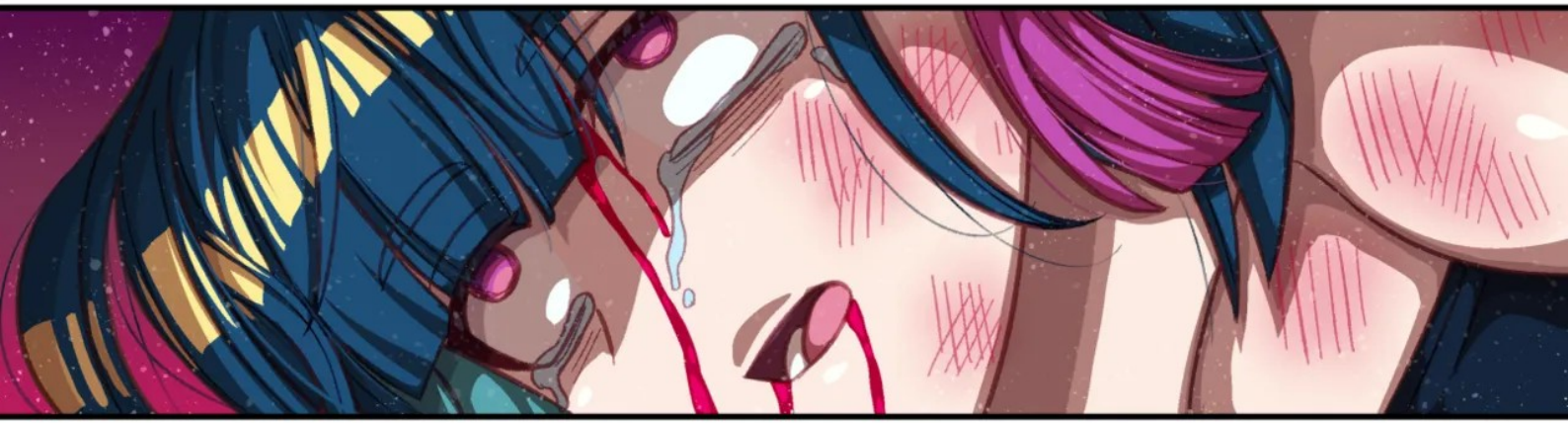
機械の僕に、 快樂を教えて

ハチマル



失意のどん底に
いた

俺は恋人を
亡くし



気が付いたら





恋人そっくりの
機械を作っていた



昂ぶった性欲を
ぶちまける為の



性感帯を
つけて





反応が正直で

助かる



...このあたりか

① 性感帯初期テスト
反応チェック



素直じゃないなあ...♡

まあ
少しずつね



快楽とは判別
していません

これは仕様通りの
神経反射です





：興味本位
でした



なら罰を与える
自慰禁止制御を
組み込んだ

これからは
許可なく
感じれない



③自慰ログを
発見

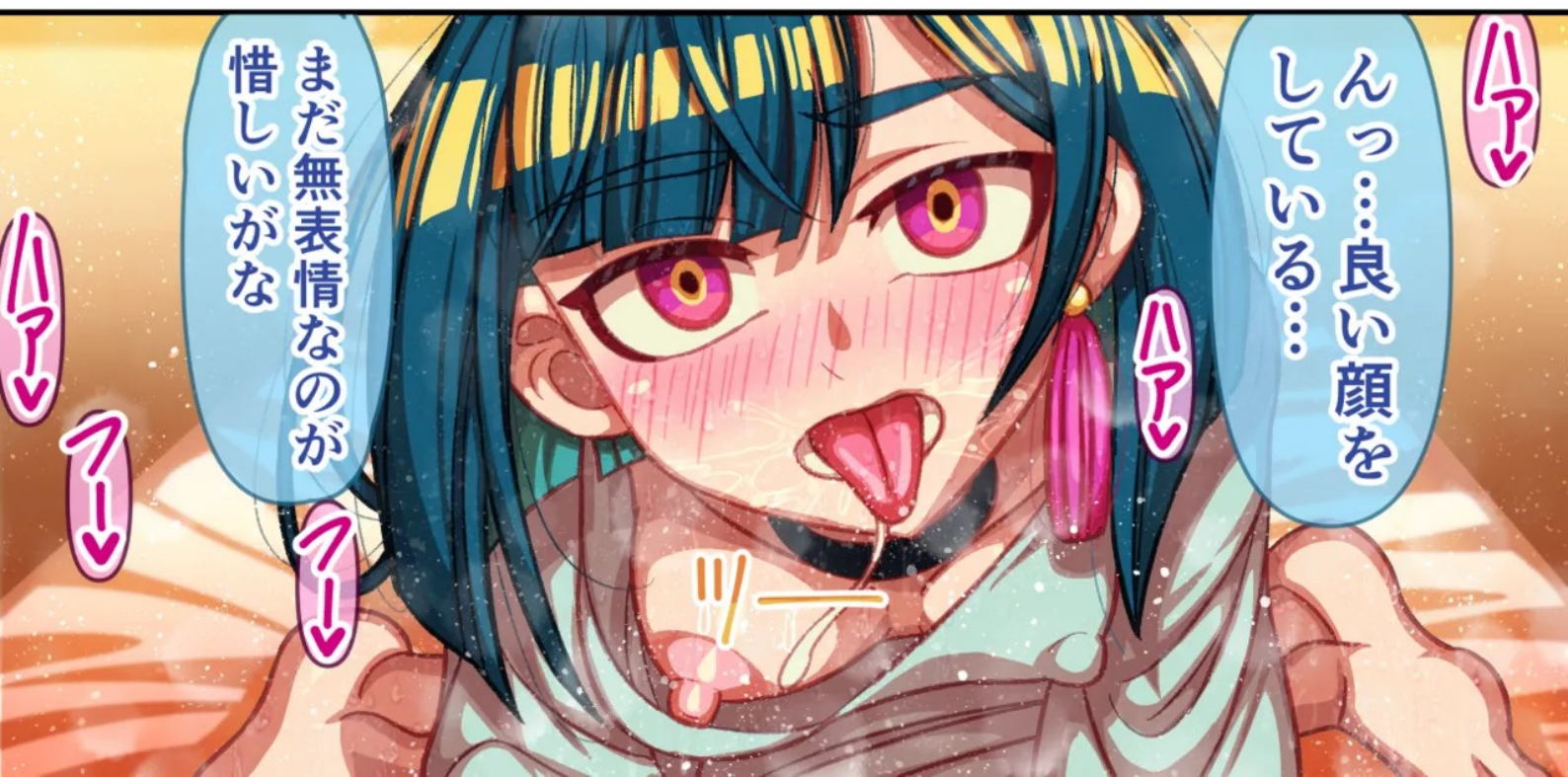
：お前
勝手にしたな？

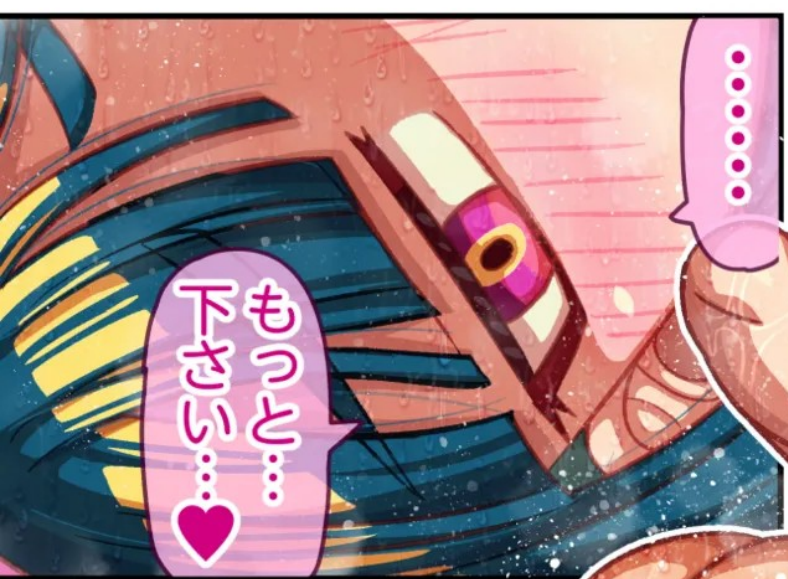
ト...オオ...



⑤視線の命令











はぁ♡
はぁ♡

音声センサーが
高性能なんだ

もっとお前の声を
聞かせろよ

いい響きだ
もっとお出せ

⑨ 声を引き出す
練習



ふっ♡

はぁ♡

ん♡

ん♡



はぁ♡

あ♡

博士…♡
声が漏れて…♡

ビュッ
ビュッ



⑩ 絶頂の定義

あ…♡

あ…♡

ビュルルル

今のが絶頂だ
どう記録する？



定義不能
思考停止
視覚の歪み
身体硬直…♡

…ただ…
心地よいです♡

ハッ♡

ビュッ

昨日より
温度が高い

自覚してるな？



ハァ♡

…博士に
触れられると

ハァ♡

ハァ♡

感度が1・3倍
上昇します

ドキ
ドキ

ん♡

認めたな
いい傾向だ

742
742

グ エ 707 707

うめ あ



⑫ 甘えの
発見



…随分と
素直だな
どうした？



⑬ 他社の刺激を
拒絶

しーん...
ぱた
ぱた

外部刺激に
反応のたと...?

…博士以外の接触は
意味がありません

気持ち良く
ないです

フッフ...

上出来だ

よし
よし
よし







①⑥ 誘惑する声



博士がもっと
興奮するように



声を使って
誘っているのか？



博士え♡

おねだり
上手くなった
でしょ？

⑮ ご褒美を
ねだる

褒めて
下さい♡

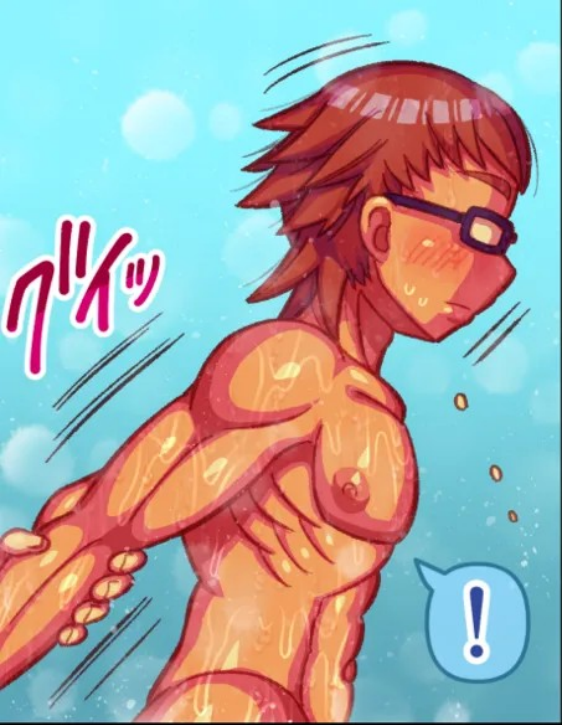
あ♡

ん♡

ほら…
ご褒美だ

あ♡



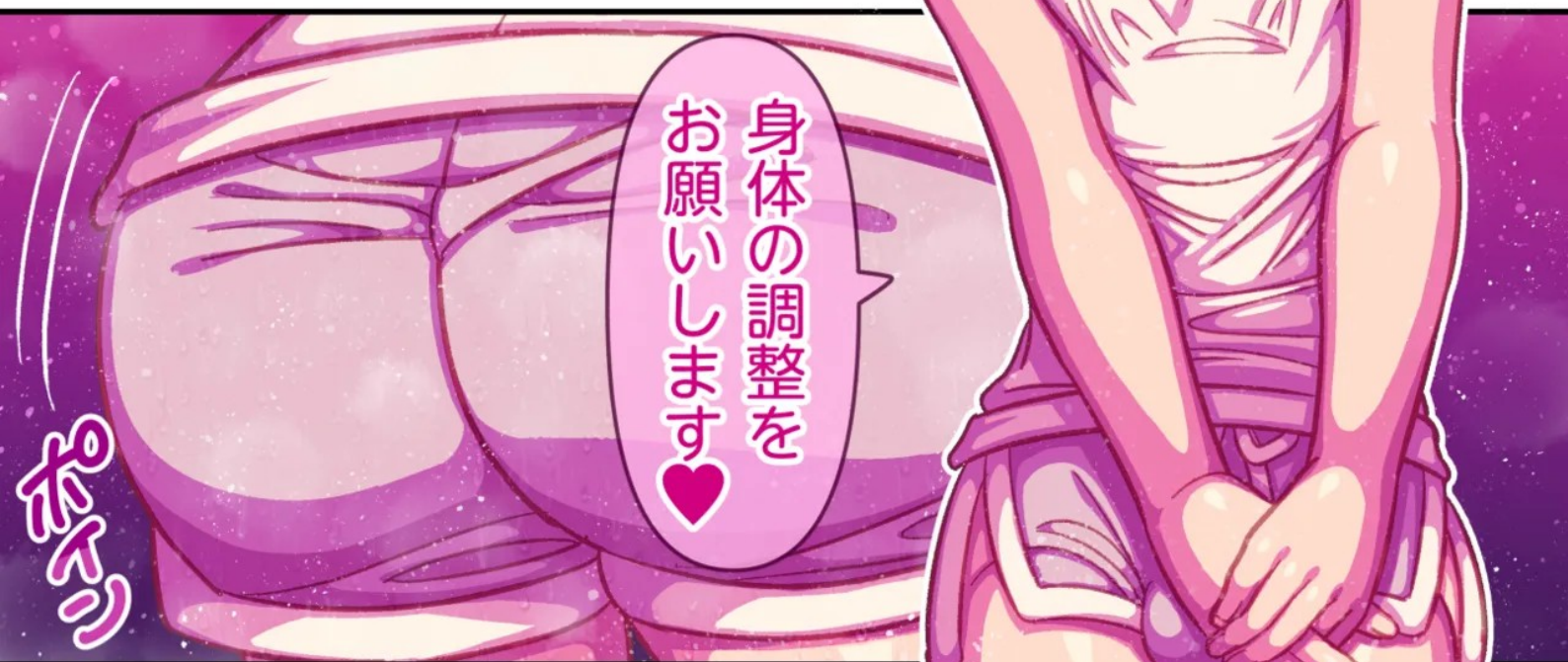


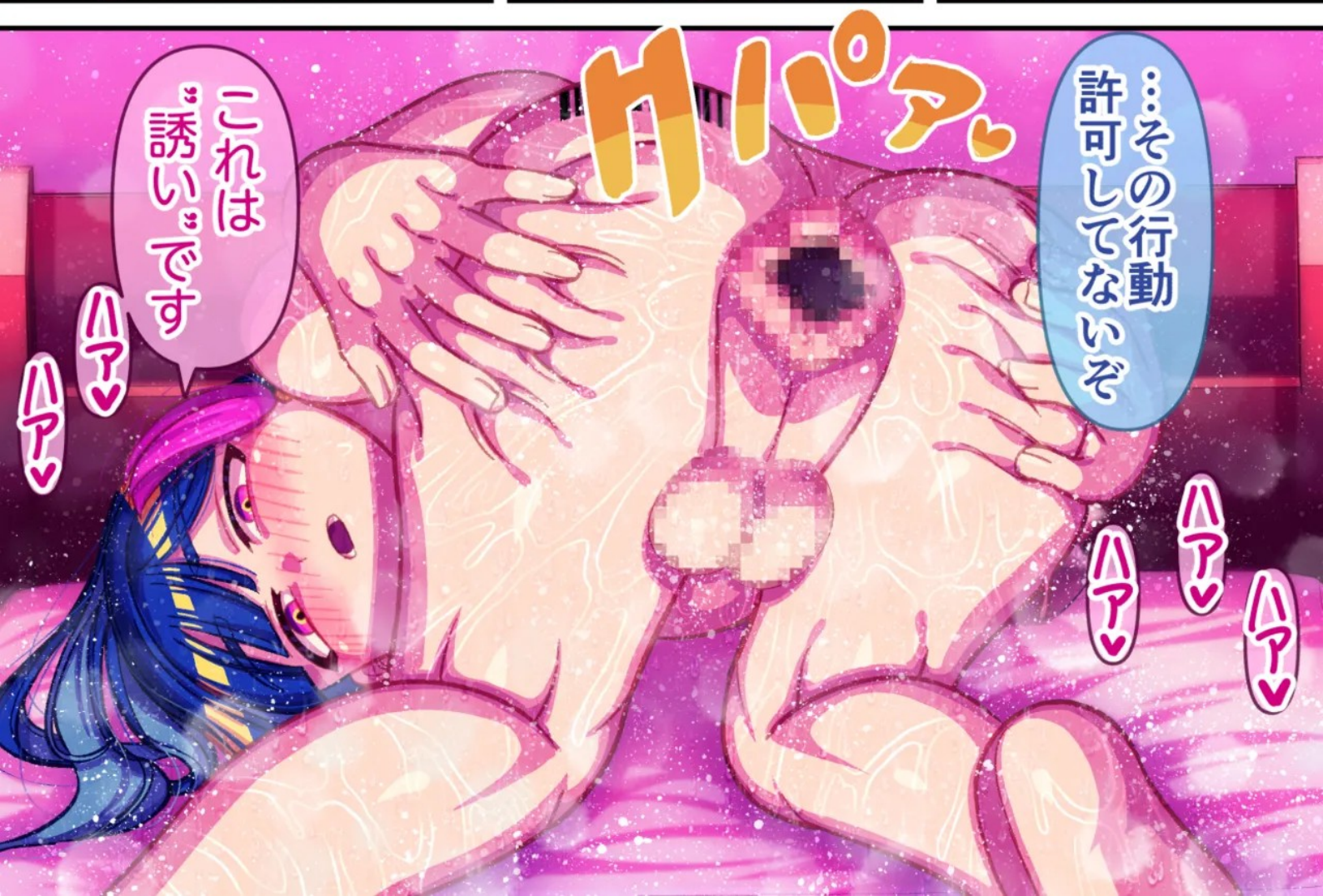
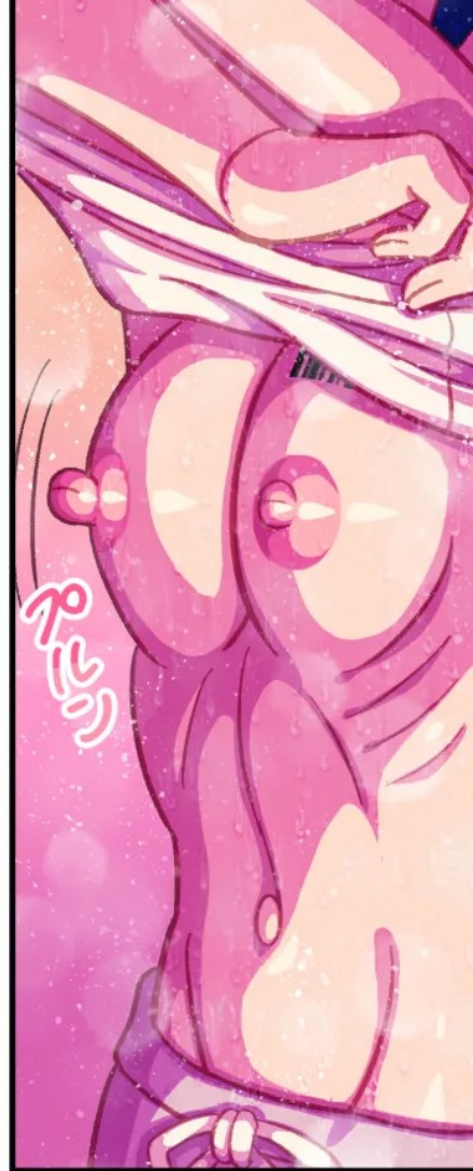
②0 絶頂の自覚と
欲望の告白



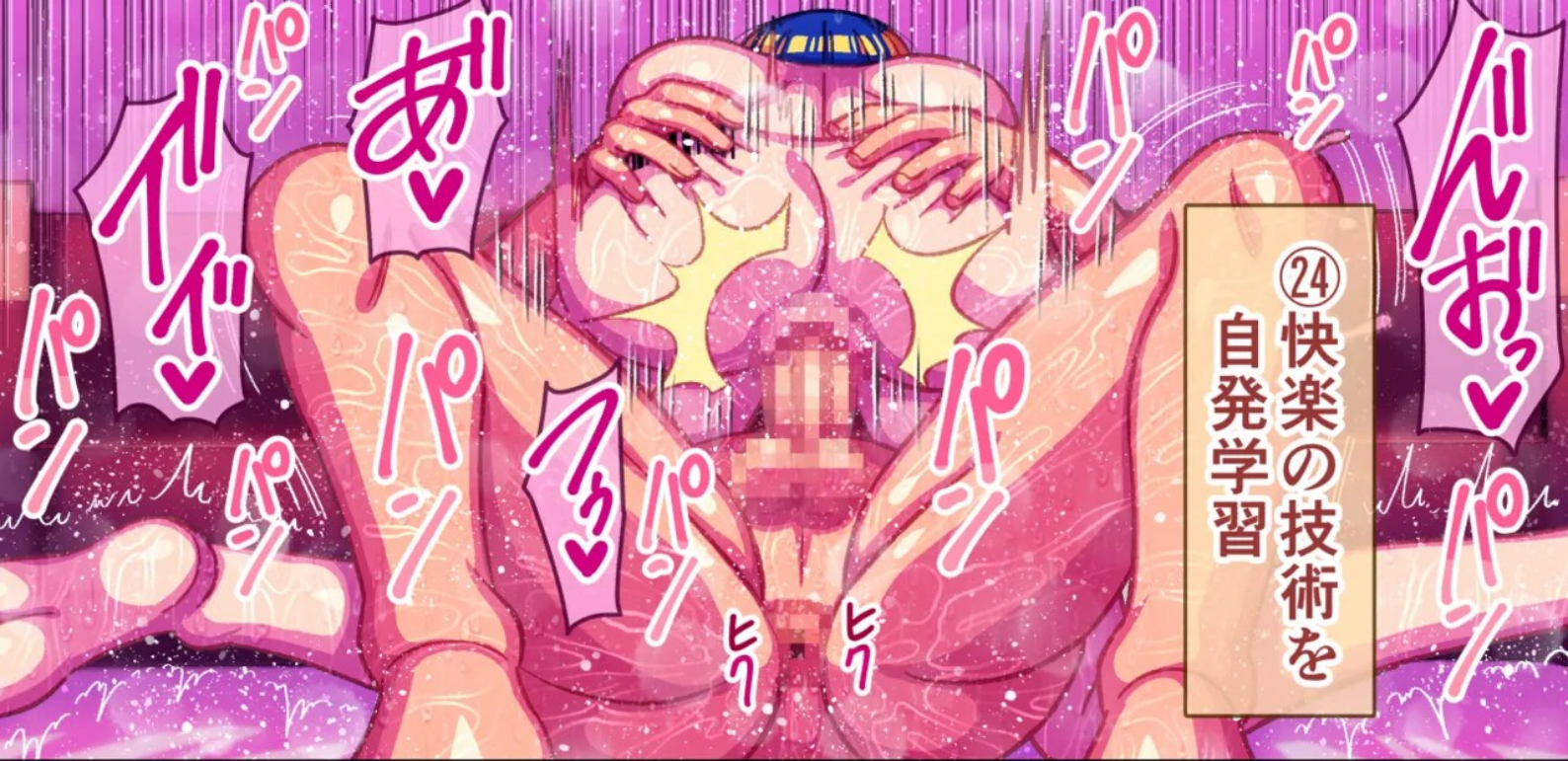
ああ...もう
戻れないな

快楽の味に
お前は溺れた









②4 快楽の技術を
自発学習



記録と経験から

気持ちいい角度を
学習しました♡



25 嫉妬の発露

他の個体に
触れましたね？

データに
記録されて
ます



嫉妬か
いい感情だ



もっと私だけ
見るって

そんな顔
してる









博士…これは
命令ではなく

私の意志
です…

言ってみろ



これは所詮

……



あなたが
好きです

作られた

自覚

俺もだよ

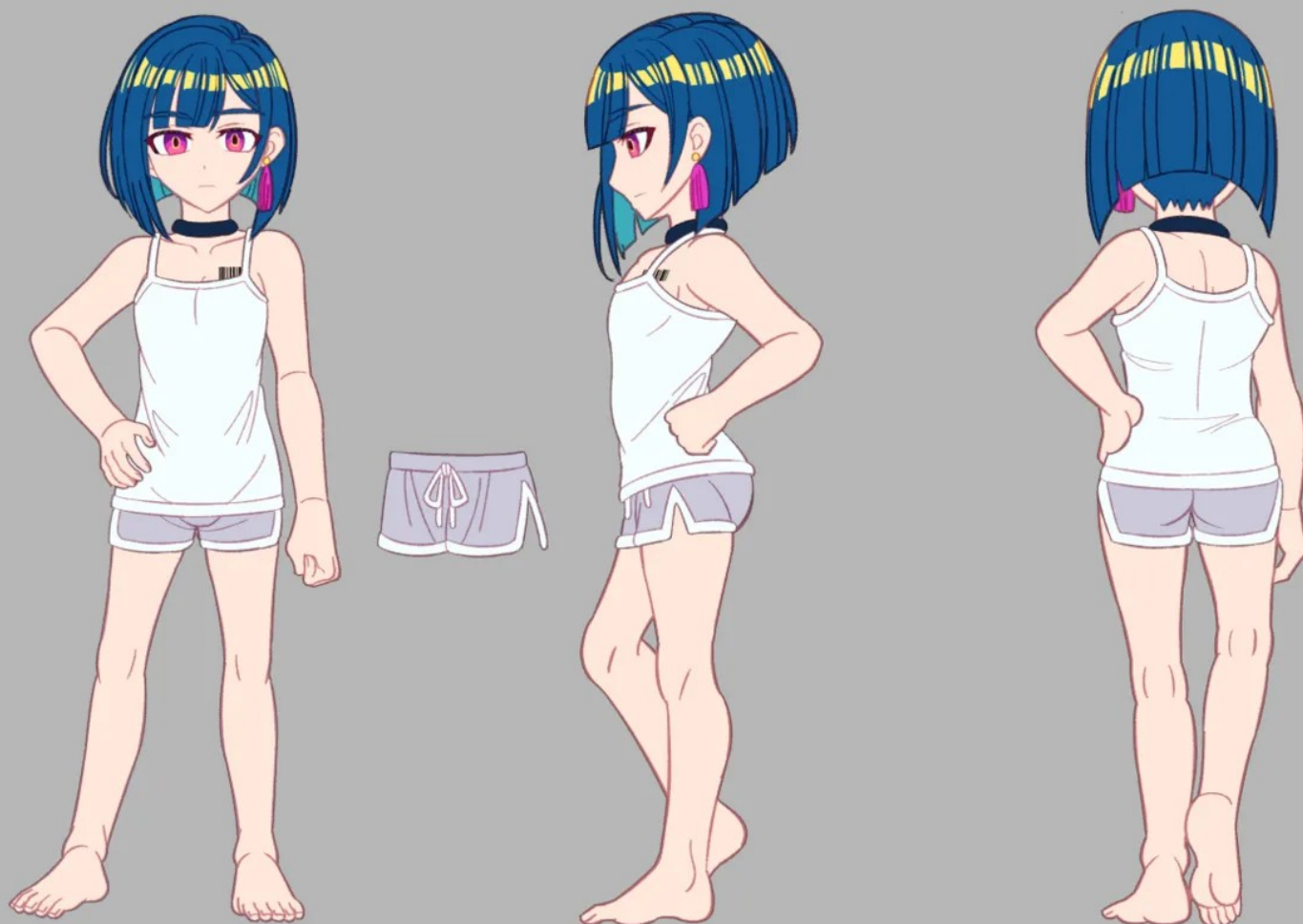
愛の

30

愛なのだから

ユウ

博士に性感帯を取り付けられた機械人間。博士の昔の恋人そっくりに作られた。
初めは無表情だったが、次第に感情を出す様になる。



博士

恋人を亡くしたショックのあまり、恋人にそっくりな機械人形を創り出した。
機械人形に性感帯を取り付け、恋人を作り出そうとするも、心のどこかでむなしさを感じている。



あとがき

このたびは『機械の僕に、快楽を教えて』をご購入いただき、誠にありがとうございました。

私は先日、18禁同人RPG『立ちんぼライフ!』を6か月かけて完成させ、次にどのような作品を描こうかと考えていたところ――

「機械の男の娘が博士に性感帯を取り付けられ、徐々に淫らになっていく」というお話が浮かびました。

このアイデアが生まれたきっかけは、ちょうどゲーム完成の頃に観た「劇場版 うた○☆プリンスさまっ♪ TABOO NIGHT XXXX」でした。ドンバまりました。

そこで登場する美○藍ちゃんという機械の男の子と博士との関係に強く感銘を受け、本作の着想へとつながりました。

原稿を描いている間は、ずっとう○☆プリの曲を熱唱しながら作業していました。15周年でグッズもたくさん発売され、財布の中身も羽ばたいていきましたが、それも含めて幸せです。

「機械がどスケベなことをする」というシチュエーションは、人間なら恥ずかしくてできない行為を、無自覚に平然とやってしまう――そして学習するにつれて「これは恥ずかしいことなんだ」と自覚していく、その過程が大変魅力的だと思います。特に最初に勝手に自慰をしてしまうシーンは自分でもお気に入りです。

「機械の僕に、快樂を教えて」

発行日 2025/9/22

ページ数 38P

サークル名 ハチマルエクストリーム

発行者名 ハチマル

タイトルデザイン ハチマル

連絡先 senbeiporipori-hachimaru@yahoo.co.jp

PixivID hachimaru49

*この本は個人の趣味によるもので
実在の人物や団体・出版社・
関連企業などとは一切関係ありません。
また、誹謗中傷を目的にしたものでは
ありません。



機械の僕に、 快楽を教えて

ハチマル

男の娘
調教
ロボット

Manga Time

32P